

S. C. 相模原 現地ヒアリング報告書

チーム名	S. C. 相模原
法人名	株式会社スポーツクラブ相模原
ホームタウン	神奈川県相模原市
ホームスタジアム	神奈川県相模原市立 相模原麻溝公園競技場

ヒアリング日：2010年7月30日 相模原市

出席者

S. C. 相模原：望月重良（代表取締役）、白岩 貢（専務取締役）、原 幹朗（常務取締役）、
小西展臣（統括部長）

相模原市：加山俊夫（相模原市長）、岡本 実（教育委員会教育長）、
三沢賢一（教育委員会教育局長）

J F A : 田中道博（常務理事・事務局長）、桑原勝義（競技会委員会・第1種大会部会長）、
加賀山公（事業部長）、加藤桂三（JFL 専務理事）、新藤一晴（事業部参事）、
永井雅史（PHQ 部員）

◎：十分整備されている ○：問題なし △：不安要素多し ×：問題あり

	評 価	調査内容	備考
1. 法人設立	○	2008年3月6日に資本金900万円で設立。 株主：望月重良氏1名	相模原市長から「出資を検討している。」という報告を受けた。
2. クラブ組織・役員	○	役員：望月重良代表取締役他2名 運営会社：小西展臣統括部長他2名常勤	
3. クラブ財政状況 及び計画	○	メインスポンサーのギオン社をはじめ、営業活動により、「今年度の活動資金については協賛金等により確保されている。」という報告を受けた。	
4. 監督・コーチの ライセンス	○	秋葉忠宏（監督）： S級コーチライセンス取得中。 名良橋晃（ジュニアユース総監督）： B級コーチライセンス保持。	

5. ホームスタジアムの確保	◎	JFL の試合実施については、相模原麻溝公園競技場にて十分可能。 Jリーグ昇格時については、現状の同競技場ではJリーグ開催基準を満たしていない。	バックスタンド側席を建設中で、2011年4月竣工予定。 (約3500席の増席)
6. 練習場 ／クラブハウス	○	相模原麻溝公園競技場、あるいは NEC 相模原総合グラウンド（地元企業施設）を利用。夜間は近隣小中学校グラウンド等を使用。 2010年12月に練習場（フットサル場）及びクラブハウスが完成する予定。	
7. チーム力	○	<ul style="list-style-type: none"> ・全国社会人サッカー選手権 関東予選：ブロック1位通過し、本戦へ出場決定。 ・神奈川県社会人1部リーグ：第7節終了時点で2位（5勝2分） ・神奈川県サッカー選手権（天皇杯県予選）：決勝戦（8/29）に進出、Y.S.C.C（関東リーグ*1部1位）と対戦。 	
8. 支援体制	◎	相模原市長が全面的に支援する旨を表明。 相模原市議会議員全52名からなる「S.C.相模原を応援する議員連盟」が8月30日に発足する。以上からホームタウンの支援、協力体制は強固なものがあると判断できる。 またスポンサー企業役員等で構成されるS.C.相模原後援会が活動。	
9. 総合評価	○	クラブの運営体制、経営基盤、競技力、練習環境等についてはまだ不十分な面もあるが、クラブを政令都市のシンボリックな存在にしようとする雰囲気を感じている。 またクラブ幹部も地域に根差した息の長い努力を重ねることを表明している。更に市会議員の応援組織や後援会組織も真剣に支える姿勢を示している。 よって、優遇措置を適用し挑戦する機会を与えても良いと思料する。	